

製品名: ベータカテニンマウスモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMM85025

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.5% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100
分子量	Calculated MW: 85 kDa; Observed MW: 92 kDa

抗原情報

遺伝子名	beta Catenin
別名	CTNNB1; CTNNB; OK/SW-cl.35; Catenin beta-1; Beta-catenin
遺伝子 ID	1499.0
SwissProt ID	P35222
免疫原	カテニン β の組み換えタンパク質

背景

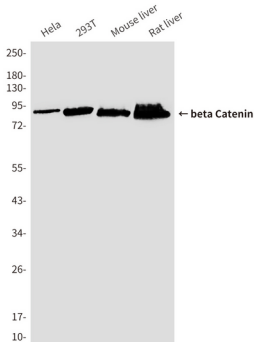
β -カテニンは接着結合タンパク質です。接着結合（AJ、接着帯とも呼ばれる）は、臓器表面を覆う上皮層の形成と維持に不可欠で

す。AJは細胞間の接着を媒介し、隣接細胞の存在を示すシグナルを伝達し、アクチン細胞骨格を固定します。これらの役割を果たすことで、AJは正常な細胞の成長と挙動を制御します。

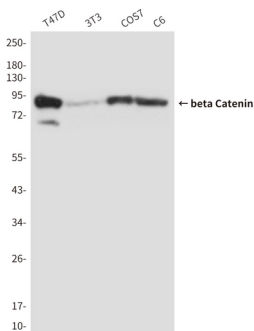
研究分野

Wntシグナル伝達経路、Hippoシグナル伝達経路

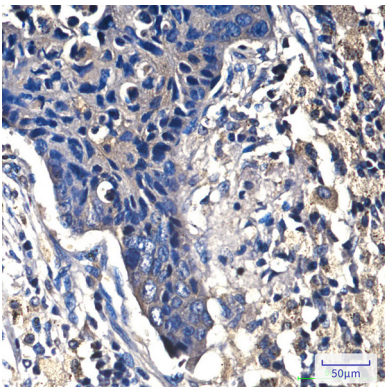
画像データ



β カテニン抗体を使用したHela、293T、マウス肝臓、ラット肝臓溶解物中の β カテニン(7E2)のウエスタンブロット分析。



β カテニン抗体を使用した、T47D、3T3、COS7、C6溶解物中のベータカテニンのウエスタンブロット分析。



ベータカテニン抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌組織の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。